

図1 / 取付方法

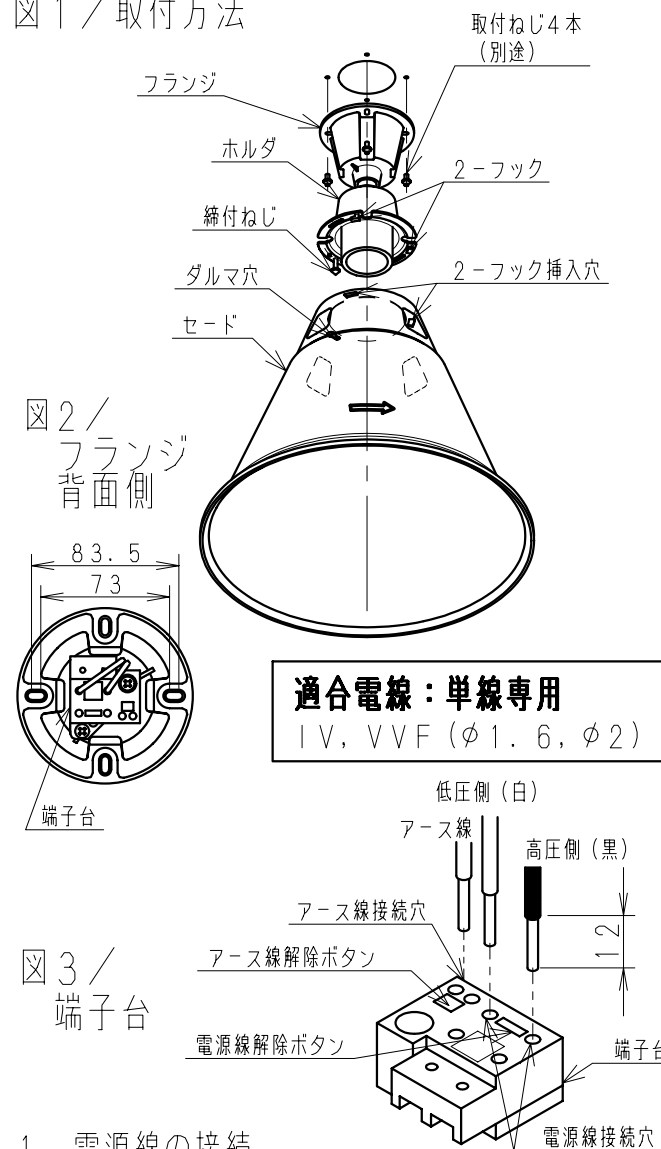


図2 / フランジ背面側

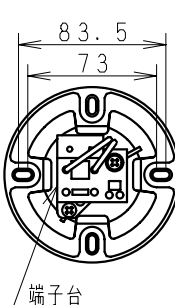


図3 / 端子台



1. 電源線の接続

端子台に安定器2次側線を確実に差し込んでください。端子台のアース端子を利用してD種接地工事をしてください。接続が不完全な場合、感電・火災の原因となります。
(注意：端子台はより線接続不可です。やむをえず、より線を使用する場合は、適合径の絶縁被覆付棒端子を使用してください。)

2. 天井面への取付

フランジを堅牢な取付面に4本の取付ネジ(別途ご用意ください)で確実に固定してください。感電・火災の原因となります。

3. セードの取付

ホルダの2-フックと締付ねじに、セードの穴を合わせて挿入しセードを時計方向に回し、締付ねじで確実に固定してください。不備がありますと、セード落下の原因となります。

4. ランプの取付

適合ランプをソケットにねじ込んでください。不備がありますと、火災やランプ落下の原因となります。

ご使用前に、この安全上のご注意を必ずお読みのうえ、正しくお使いください。

安全に関するご注意

警告

- 器具を改造しないでください。火災・感電、また落下によるケガのおそれがあります。
- ランプ交換は器具、安定器との適合と、ランプの使用制限を確認の上ご使用ください。ランプの破裂・火災のおそれがあります。
- 万一、煙が出たり、変な臭いがするなど異常を感じたら速やかに電源を切り販売店または電気工事店にご相談ください。

注意

- ランプ交換やお手入れの際は、必ず電源を切って、器具が十分冷えてからおこなってください。感電・やけどの原因となることがあります。
- この器具の寿命の目安は、使用条件によって異なりますが約10年です。安全に使用するために、定期的に工事店等の専門家による点検を実施してください。(3~5年以上経過したものは入念に点検をおこなってください。)

お手入れ・ランプ交換 注意 (必ず電源を切って行ってください。)

- 器具の清掃について
汚れを落とす場合は、石けん水をひたしたやわらかい布をよく絞ってふきとり乾いた布で仕上げてください。シンナーやベンジンでふかないでください。変質・変色の原因となることがあります。
- ランプ交換について
ランプ交換は器具・安定器の適合とランプの使用制限を確認の上おこなってください。(IWASAKIのランプをご使用ください。)

お客様へ ランプ交換など保守のために、下記施工記録表をご確認の上適切な保守用品をお求めください。
なお、安全のため保守作業は、できるだけ工事店にご依頼ください。

保守のための記録

工事完了後、今後の施設の安全維持のため「施工記録表」に記録の上、お客様にお渡しください。

施工記録表

工事名		使用ランプ	
工事店名		使用安定器	
電話番号		使用電圧	
取付年月		プレーカーNo.	
取付台数			
器具形式			

商品についてのお問い合わせ

お問い合わせの際は、器具銘板又は施工記録表で器具形式を確認の上、施工者もしくは最寄りの当社営業所までご連絡ください。

札幌営業所	011(521)3304	名古屋営業所	052(571)5500
仙台営業所	022(231)9161	大阪営業所	06(6372)2522
千葉営業所	043(264)6355	広島営業所	082(507)0612
東京広域営業所	03(3451)6111	四国営業所	087(861)8309
東京営業所	03(3769)8800	福岡営業所	092(413)8701
横浜営業所	045(475)3800	沖縄営業所	098(862)2144

*電話番号等、変更になる場合があります。予めご了承ください。

LIGHTING EQUIPMENT DIV.
EM000364-1



高天井用ランプホルダ(屋内専用)取扱説明書

製品概要

器具形式	種類	適合セード	適合ランプ
039-004P※1	直付灯	SAW712	H(F)200~1000(X) BH(F)250~750W ※3
039-154P		SAW712Z	
Y39-004P	自在天井灯	SAW413	M150~360(F)CELS(H)-W/BUD M250・400FCE-W/BUD(-2) ※4
		SAW413Z	
039-454C	チェーン吊灯	SAW414 ※2	M(F)250・400LSH2/BUP M(F)300LSH/BUP
		SAW414Z ※2	
039-454P	パイプ吊灯	SAW214 ※2	M(F)700・1000LS ※5 M(F)1000B/BU(H)-(UVC) ※5
		SAW214Z ※2	
		SAN712	NH110~940(F)LS ※6
		SAN412	

- 適合ランプについて・・・器具には上記のランプが適合しますが、ご使用の際は別途手配の安定器に適合するものをお選びください。(IWASAKIのランプをご使用ください。)
- ※1 039-004Pの適合ランプは500Wまでです。光源660~1kWを取付ける場合は039-154Pをご使用ください。但し、電(手)動昇降装置を組合せる場合は、1000Wの光源まで使用できます。
- ※2 FECセラルクスエース専用セードです。SAW214(Z)は、FECセラルクスエースの150W透明形は適合しません。
- ※3 セルフバラスト水銀ランプでガラスプロテクターをご使用になる場合には、200V級でご使用ください。
- ※4 セラルクスは弊社のランプと安定器をご使用ください。
- ※5 万一のガラス球破損に備えて必ず前面にガラスプロテクタ、もしくはネットプロテクタを取付けてご使用ください。
- ※6 高圧ナトリウムランプは振動・衝撃が加わる場所では使用しないでください。
- ※7 ご使用になるセードの注意事項もご覧ください。
- 器具の配線工事は必ず工事店、電器店(有資格者)などに依頼してください。一般の人の配線工事は法的に禁止されています。

施工説明 施工者様へ この取扱説明書は、ご使用になるお客様に必ずお渡しください。

施工者様へ、安全上のご注意

警告

- 施工は取扱説明書に従って正しくおこなってください。施工に不備があると、火災・感電、また落下によるケガのおそれがあります。
- 安定器別置形です。使用するランプ・電圧・周波数を確認の上、適正なものをご使用ください。ランプの破裂・火災のおそれがあります。
- ランプは器具・安定器との適合と、ランプの使用制限を確認の上、ご使用ください。ランプの破裂・火災のおそれがあります。
- 直付灯・パイプ吊灯は必ず水平面に取り付けてください。パイプの破損による落下の恐れがあります。
- 振動や衝撃の激しい所、走行クレーン、腐食性ガス・可燃性ガスの発生する所、粉塵の多い所、強い風の吹き抜ける所では使用しないでください。火災・感電、また落下のおそれがあります。
- 器具を改造しないでください。火災・感電、また落下によるケガのおそれがあります。

注意

- この器具は一般屋内用です。屋外や風雨にさらされる屋側、湿度の高い所では使用できません。浸水による火災・感電、また落下によるケガのおそれがあります。
- 器具の持ち運びや取付工事の際、口出線に張力を加えないでください。口出線の損傷による火災・感電のおそれがあります。
- 周囲温度が35℃以上の場所では使用しないでください。火災の原因になることがあります。